

2024 年度入試【数学】出題意図

数学の各分野の概念や公式を幅広く理解しているか基礎から応用にわたり確認する。
出題構成として、解答のみ答える問題、グラフを描く問題、導出過程を含めて解答する問題がある。

〔大問 1〕 確率、数列

確率は、基本的な概念の理解と計算力を確認する。

数列は、漸化式の解き方の理解と Σ の基本的な計算力を確認する。

〔大問 2〕 空間ベクトル

絶対値から内積、角の 2 等分線と辺の比の関係・内分点、ベクトルを用いた三角形の面積、平面の法線ベクトル、外接球の半径の求め方と計算力を確認する。

〔大問 3〕 三角比、三角関数

三角関数の基本的な性質、三角関数の諸公式（加法定理、合成、和積の公式など）、三角関数の相互関係、正弦定理と余弦定理、三角関数の最大値の求め方と計算力を確認する。

〔大問 4〕 微分・積分

接線

、絶対値を含む関数の定積分、グラフの正確な描図（極値、変曲点、関数の極限）、三角関数の定積分・部分積分、はさみうちの原理による極限値の求め方と計算力を確認する。